

ミカワシンジュガヤ

Scleria mikawana Makino

カヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 IB

選定理由

県内分布 (中津・宇佐低地)

分布域 本州(関東地方南部 東海道) 九州(佐賀・大分・宮崎・鹿児島)
インド ニューギニア アフリカ

生育環境

現 状 採集された標本はあるが、その後、生育状態は把握されていない。

ビロウ

Livistona chinensis R. Br.
var. *subglobosa* (Hassk.) Becc.

ヤシ科
Palmae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 日本では四国、九州、沖縄に分布する亜熱帯植物で、県内では「豊後水道域」だけに生育する。竹林内や自然林内に生育しているものもあり、森林化が進めば生育環境が悪化し、生育地の消滅が懸念される。

県内分布 豊後水道域

分布域 四国 九州(福岡・長崎・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
台湾

生育環境 離島や海岸の林内や崖地。

現 状 近づきやすい所では、人により採取されることがある。

備 考 県指定天然記念物「高島のビロウ自生地」(佐賀関町)、「竹野浦のビロウ」(米水津村)、「沖黒島の自然林」(米水津村・蒲江町)

マイヅルテンナンショウ

Arisaema heterophyllum Bl.

サトイモ科
Araceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由 県内の生育地は点在し、個体数も少ない。生育地の開発や森林化などの生育環境の変化で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 九重火山群、由布・鶴見火山群、大分川・大野川丘陵地、大野川上流域

分布域 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
台湾 朝鮮半島(南部) 中国・中国(東北部)

生育環境 丘陵地や低山地のやや湿った草地、林縁。

現 状 生育地の環境が変化して個体数が少なくなった所や、生育状態の把握できなくなった所がある。